

資力に係る申出書

武雄市長 小松 政 様

私、武雄太郎は、令和元年8月の前線に伴う大雨のため、住家が半壊（一部損壊）しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

世帯主 給与収入 万円/月
妻 事業収入 万円/月

例1 貯蓄が_____円しかない。

収入は、年金のみで、日常生活費に消えるため、余裕が無い。
そのため、応急修理を実施できる資力がありません。

例2 世帯収入が月額_____円と少ないため、日常生活費や_____ローンの支払いなどで余裕が無い。そのため、応急修理を実施できる資力がありません。

例3 施設に入所している母の利用料が月_____万円、息子の大学の学費と生活費
仕送りが月_____万円ある。そのため、応急修理を実施できる資力がありません。

例4 大雨被害で店舗を閉鎖し、収入が全くない。
そのため、応急修理を実施できる資力がありません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

武雄市〇〇町大字〇〇××番地×

被害を受けた住宅の所在地と異なる場合は記入ください。

現住所氏名 武雄太郎

印

(自署による場合は押印省略可)